

2015年度(平成27年度)学校評価自己評価表

一ツ橋中学校区

校番 25

福山市立一ツ橋中学校

I 福山市 めざす子ども像

福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

II 中学校区

1 めざす子ども像

自ら輝く子、ともに輝く子

2 児童生徒の現状

2015(H27) CRT/福山市調査問題の結果

国語	全体	一ツ橋B	差
小5	60.7	60.3	-0.4
小6	70.1	74.5	4.4
中1	68.3	66.7	-1.6
算数・数学	全体	一ツ橋B	差
小5	67	70.3	3.3
小6	67.3	74.1	6.8
中1	68.7	65.2	-3.5

【基礎学力について】

・当該学年の漢字と算数問題については検定式の繰り返し学習により定着しつつある。(漢字 83% 算数 85%)

・国語、算数・数学ともに学年によりばらつきがあり、学力が安定しているとはいえない。領域別では、小国は「読むこと」中国は「書くこと」に、小算、中数ともに「図形」に課題がある。

【教育デザインについて】

定着しつつある。学習のきまりについては、小学校で姿勢の保持、鉛筆の持ち方が課題。家庭学習時間について、小学校では定着していた習慣が中学校では崩れてしまう現状がある。家庭学習についての指導の共有化、徹底が必要である。

3 課題

○ユニバーサルデザインを手法とした「自ら考え学ぶ」授業づくりと中期(小5～中1)カリキュラム作成を通して、国語、算数・数学の基礎学力を定着させる。
○家庭学習を習慣化させる。○基本的生活習慣を定着させる取組は継続する。

III 自校

1 学校教育目標

自ら輝く、ともに輝く

2 経営理念

(1) 中学校区における自校の使命(ミッション)

燃えたぎる一ツ橋中魂(心に太陽・情熱と躍動)で、大地を踏まえ大空に向かって羽ばたく人間の育成

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

花に囲まれ、あいさつと歌声と心が響き合う一ツ橋中学校

3 前年度重点目標と達成状況

前年度重点目標	達成状況
①全ての生徒が学校へ来て頑張ることが出来る授業づくりの推進	①校内授業研究の実施、単元指導計画の作成はできたが、基礎的・基本的な知識・技能の定着等、十分な成果は果たせていない。
②意欲を高める健康・体力づくりの推進	②新体力テスト結果、「早寝・早起き」の取り組みにおいては一定の成果が果たせた。
③保護者・地域への積極的な学校情報の発信	③学校だよりの発行、HPの更新等、学校情報は発信できたがより一層地域への働きかけが必要である。

4 本年度重点目標と設定理由

重点目標	設定理由
①「自ら考え学ぶ授業」の推進	①通過率30%未満の生徒が目標値に達しておらず、授業改善も十分な成果を収められていない。
②高まり合う学校・学級集団の育成	②暴力行為、問題行動及び不登校生徒の減少など一定の成果はあったが、生徒の自治的な活動に課題がある。
③保護者・地域への積極的な学校情報の発信	③日々地域の方々の協力を得ており、今後もより一層地域との関わりを深めていく必要がある。

5 前年度の学校関係者評価結果を踏まえた改善点

①家庭学習の定着

②

※ 評価基準

評価・指標評価	基準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目標を達成できなかった

自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

IV 目標・評価項目・指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	(中間 評価	評価項目・指標等 (△成果 ▽取組み に着目)	(中間 指標 評価	□ 評価項目・指標等 ○ 短期(中期)経営目標 の達成状況 ◎ 改善方策												
確かな学力		「自ら考え学 ぶ授業」の推進	★	継続	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習1時間以上の生徒を80%以上 生徒アンケート「授業中、自ら考える場 面を設定している」「授業が分かる」が 80%以上 「重点化」を加えた単元指導計画の見直 しを全学年全教科実施 	D	<ul style="list-style-type: none"> ▽学期に1回以上の生徒アンケートの実施 ▽校内授業研究の実施(年間9回) ▽単元指導計画の作成及び改善 ▽学期に1回の授業交流週間の実施 	b	<p>□生徒アンケート(学期末)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1学期</th> <th>2学期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普段、家で1時間以上勉強します。</td> <td>45.7%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業中、自ら考える場面を設定している。</td> <td>79.9%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業が分かる。</td> <td>91.7%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○「家庭学習の取組み」以外は概ね達成できている。 ◎課題等の見直しをする。 ◎全学年全教科「重点化」を加えた単元指導計画の見直しを継 続して行う。</p>		1学期	2学期	普段、家で1時間以上勉強します。	45.7%		授業中、自ら考える場面を設定している。	79.9%		授業が分かる。	91.7%	
	1学期	2学期																			
普段、家で1時間以上勉強します。	45.7%																				
授業中、自ら考える場面を設定している。	79.9%																				
授業が分かる。	91.7%																				
豊かな心		高まり合う学 校・学級集団の 育成	★	新規	<ul style="list-style-type: none"> 「学校が楽しい」生徒を90%以上 総合ポイント制度に関わる取組項目を学 期に6項目以上 委員会活動、係活動に積極的に取り組ん でいる生徒を90%以上 	B	<ul style="list-style-type: none"> ▽様々な活動を年間通して評価、表彰する年 間総合ポイント制度の活用 ▽各学期に学活交流の実施 ▽学期ごとの生徒アンケートの実施 	a	<p>□生徒アンケート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1学期</th> <th>2学期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校が楽しい。</td> <td>80.2%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委員会活動や係活動に積極的に取り組んで いる。</td> <td>83.8%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>□学活交流シートにてチェック(30満点中24点以上) 30満点中 点であった。 ○「学校が楽しい」以外は概ね達成できている。 ◎総合ポイント制度に関わる取組を継続し、その都度表彰を実 施する。 ◎学活において班討議を必ず実施する。(課題が出なければ担任 が提示していく)</p>		1学期	2学期	学校が楽しい。	80.2%		委員会活動や係活動に積極的に取り組んで いる。	83.8%				
	1学期	2学期																			
学校が楽しい。	80.2%																				
委員会活動や係活動に積極的に取り組んで いる。	83.8%																				
健やかな体		意欲を高める 健康・体力つく りの推進		継続	<ul style="list-style-type: none"> 新体力テストで国・県平均以上の項目数 を48項目中28項目以上 「朝6時半までに起きて」「夜11時 までに寝ている」をともに70%以上 	D	<ul style="list-style-type: none"> ▽体育の授業始めに補強運動の実施 ▽計画的に小学校5.6年の体育授業に中学校 体育教員を派遣し、TTによる授業を実施 ▽学校だより等による保護者啓発の実施 	a	<p>□学期に2回の「早寝・早起き」の調査 □長浜小、引野小で体育科の中学校教員が乗り入れ授業を実施 □新体力テストの国、県平均以上の項目数の平均値が48項目 中28項目 ○新体力テストにおいて国・県平均以上の項目が48項目中 12項目であった。 ○早寝が4月;62%、7月;66%、9月;67%、早起き が、4月;64%、7月;67%、9月;72%であった。 ◎体育の授業始めにおいて実施している補強運動を見直し、実 施する。 ◎早寝・早起きについて、今後も継続した生徒への指導や保護 者啓発を行っていく。</p>												

力量のある教職員	小中一貫教育の推進	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・教員アンケート「授業においてユニバーサルデザインの充実を図っている」を80%以上 ・中期における国語、数学（算数）のカリキュラムを作成する 	C	<ul style="list-style-type: none"> ▽学期に1回の授業交流週間の実施 ▽ーツ橋中学校区小中一貫教育推進デザインに基づく取組みの実施・進捗管理・評価 ▽校区研究主任会議の定期開催 	<input type="checkbox"/> 教員アンケート <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1学期</th> <th>2学期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業においてユニバーサルデザインの充実を図っている。</td> <td>55.6%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		1学期	2学期	授業においてユニバーサルデザインの充実を図っている。	55.6%	
							1学期	2学期				
授業においてユニバーサルデザインの充実を図っている。	55.6%											
市民からの信頼のむくむ学校	保護者・地域への積極的な学校情報の発信	★継続	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりを年間40号以上発行 ・「小中一貫教育の取組みをよく知っている」を70%以上 ・地域行事、地域ボランティアへの積極的な参加 	B	<ul style="list-style-type: none"> ▽学校だよりの発行、全世帯への回覧 ▽HPの定期的な更新 ▽保護者アンケートの実施 	<input type="checkbox"/> 「クリーンアップーツ橋」を2学期開催予定。 <input type="checkbox"/> ボランティア活動への参加状況 引野和ズパーティ・・・12名、神社清掃・・・3名、ふれあい夏祭り・・・長浜；14名、放課後子ども教室・・・4名、敬老会・・・手城；8名、運動会プログラム製本・・・6名 ○10月末時点で学校だよりを第18号発行した。 ○「小中一貫教育の取組みをよく知っている」が1学期末ではを69%であった。 ○地域行事には、吹奏楽2回、太鼓部2回、地域ボランティアには、6回参加した。 ◎学校だよりを今後も計画通り発行していく。 ◎小中一貫教育の取組みについては、今後も保護者へ周知していく。 ◎今後も、地域行事やボランティアには積極的に参加していく。						
						a						